

授業科目 視覚機能学特講 II

【担当教員名】 阿部 春樹 他		対象学年	4	対象学科	視機
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	3	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○		
【概要・一般目標：G10】 3年次までの学習を統合し、基礎視能矯正学、視能検査学、眼科薬理学、基礎視能矯正学、視能検査学、視能障害学など、幅広い分野での理解を深め、高度な知識を追及する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 眼疾病学を理解する。 2. 屈折・調節の検査を理解する。 3. 屈折・調節の矯正を理解する。 4. 屈折・調節の計算を理解する。 5. 斜視検査を理解する。 6. 斜視治療、斜視各論を理解する。 7. 眼科薬理学を理解する。 8. 視能検査学を理解する。 9. 視能訓練学を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-3	眼疾病学			1	講義
4	屈折・調節の検査			2	講義
5	屈折・調節の矯正			3	講義
6	屈折・調節の計算			4	講義
7-10	斜視検査			5	講義
11-14	斜視治療			6	講義
15	斜視各論			6	講義
16-18	眼科薬理学			7	講義
19-21	視能検査学			8	講義
22-23	視能訓練学			9	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学 第二版	丸尾敏夫 他	文光堂	2011・18,000円＋税
参考書		標準眼科学	木下茂 他	医学書院	2013・7,000円＋税
その他の資料		適宜、プリントを配布する。			
【評価方法】 定期試験、提出物、授業態度を総合して評価する。			【履修上の留意点】		